

令和6年度 総合政策部の施策

昨年度は、不安定な国際情勢などを背景とした物価高騰の影響の長期化や中国による日本産水産物の輸入停止措置などにより、本道が厳しい状況に直面する中、次世代半導体製造拠点の整備に向けた本道の今後の持続的な発展に繋がる新たな動きなどもありました。

本年は、北海道の将来を見据えた新たな総合計画がスタートする重要な年となることを踏まえ、地域が直面する課題に一つ一つ向き合い取り組みを進めるとともに、将来を見据え、国内外から新たな産業や人、投資を呼び込み、豊かで安心して住み続けられる地域の実現に向けて取り組んでまいります。

総合政策部では、「安心して住み続けられる地域に」、「北海道の魅力を世界へ」という視点から、各部との連携を密にしながら、施策推進に向けて取り組んでいきます。

- 道の重要政策の総合的な企画・調整を行うとともに、新たな北海道総合計画をはじめ、「第2期北海道創生総合戦略」や「北海道強靱化計画」、「北海道 SDGs 推進ビジョン」等の着実な推進、土地水対策の推進等により、北海道のめざす姿「北海道の力が日本そして世界を変えていく」、「一人ひとりが豊かで安心して住み続けられる地域を創る」の実現を目指します。
- 政策の企画・立案の基礎となる各種統計や道政に対する要望等を把握するとともに、道政への理解や参加を促進するため、道政情報等の積極的な発信に取り組むなど、開かれた道政の推進を目指します。
- 振興局を拠点とする地域の特性を活かした地域づくり、関係人口の交流・拡大に向けたワーケーションの推進や移住・定住の促進等に取り組むとともに、市町村行財政の効率的な執行に向けた助言や広域連携と地方分権の一体的な推進など、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を目指します。
- 民間企業との連携・協働による取組を推進するとともに、地域おこし協力隊など多様な主体のそれぞれの強みを活かした活力ある地域社会づくりを進めてまいります。
- 市町村や関係団体と連携を図りながら、多文化共生の取組を進めるとともに、姉妹友好地域等との幅広い分野での交流を目指すほか、新たな産業や人、投資の呼び込みに向け、世界を視野に入れた取組を進めてまいります。
- 「北海道 Society5.0」の実現に向けた未来技術の活用や、総合交通対策及び交通・物流ネットワークの構築、航空ネットワークの充実・強化に資する取組を推進するとともに、科学技術の振興など安心して暮らせる基盤・環境の整備や経済の活性化・自立化に寄与することを目指します。